

釧路のエコツーリズムを中央アジアへ

日頃より、弊機構の広報にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

当センターでは8月18日より、一般財団法人 自然環境研究センター様などのご協力を得て、中央アジア（ウズベキスタン、カザフスタン、タジキスタン）の湿地保全行政に従事する中央・地方政府関係者らを対象に、地域社会における湿地の保全/回復、賢明/合理的な利用（エコツーリズムなど）、地元住民の参加を得て湿地の賢明/合理的な利用を促進するためのノウハウやスキルを学ぶ研修を実施いたします。

参加国は「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」（ラムサール条約）の加盟国として、湿地の保全活動及び賢明な利用の推進が求められています。湿地でのエコツーリズム活動は、自然環境保全のみならず、地域の利益や経済にも大きく貢献できる利用法であり、環境を保全しつつ経済発展を果たすことが期待されます。

本研修中、8月27日（火）16時30分から、釧路市長を表敬訪問いたします。

御社の取材につきご検討のほど、宜しく願いいたします。

記

研修名：（国別）中央アジア／地域振興に寄与するエコツーリズム等の持続可能な
湿地資源の利用

研修員構成：8名（ウズベキスタン3名、カザフスタン3名、タジキスタン2名）

研修期間：2024年8月18日（日）～9月5日（木）

研修言語：ロシア語（日露通訳つき）

＜表敬訪問日程＞

表敬先：釧路市 蝦名 大也 市長

表敬日時：2024年8月27日（火）16時30分～17時00分

場所：釧路市役所本庁2階 市長応接室

次第案：別添のとおり

※取材可能な場合は、取材日前日の正午までに下記までご連絡ください。

講義時間の前後で取材対応いたします。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 北海道センター（帯広）道東業務課

本件担当：橋本（はしもと）

TEL：0155-35-1210 E-mail：obihiro_event@jica.go.jp